#### 平成 26-28 年度以降入学者用

#### オーラルコミュニケーションI(初級)

【科目名】オーラルコミュニケ	ーションI(初級)	【担当教員】Sam Suleiman
【授業区分】	【授業コード】	(メールアドレス)
教養分野 (外国語)	1-06-0190-0-2	
【開講時期】1年次 前期	【選択必修】選択	(オフィスアワー)
【単位数】2単位	【コマ数】15 コマ	授業開講時、非常勤控室にて対応

## 【注意事項】

(受講者に関わる情報・履修条件)

プレイスメントテスト結果が、学校が定めた"初級"レベルに相当する者

(受講のルールに関わる情報・予備知識)

必要に応じて辞書を持参のこと。

### 【講義概要】

(目的) 現代社会における公用語としての英語、社会人の教養としての英語の「聴く」・「話す」側面の基礎を身につける。正しい英語音の「聴き分け」と「出し分け」が可能になることと、自然な英語表現ができるようになることを目指す。

(方法) 英語を母語とする講師による耳と口のトレーニングを重点的に行う。身近なトピックや会話場面を毎回選び、その日のキーポイントとなる表現、語彙、文法などを"繰り返して使う"ことで習慣化させ、実用的な日常英会話力につなげる。また、歌謡、映画、ニュース・ドラマ・クイズ・アニメなどの英語放送/テレビ番組を利用し、さまざまな形態の英語に触れる機会を設ける。

### 【一般教育目標(GIO)】

・現代社会における公用語としての英語の基礎を身につけ、日常の会話に用いる事ができる。

### 【行動目標(SBO)】

・種々の会話場面において、英語で簡単なやりとりができるようになる。英語音の基本的な聴き分けと出し 分けができるようになる。

## 【教科書・リザーブドブック】

Passport1、電子辞書、ワークブック

#### 【参考書】

和英辞典

### 【評価に関わる情報】

(評価の基準・方法)

成績・評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。

出席およびクラスで課された作業50%、テスト50%。

# 平成 26-28 年度以降入学者用

【達	成度評価】	試験	小テ	レポー	- ト	成果発	実技	ポートフォ	その他	合計	
			スト			表		リオ			
総合	評価割合	50							50	100 /	\ \ \
評	取り込む力・知識	50								5	5(
価	思考・推論・創造の力	20									(
指	コラボレーションとリーダーシップ										(
標	発表力	10									(
	学修に取り組む姿勢	20							50	5	5(
【授	業日程と内容】										
回数	講義内容				授法	業の運	営方	学修課題(	予習・復習)	時   (分)	背
1	教材を使用してリスニン	ノガЂび	△ 託舗3	<u></u>	講義			   自己紹介のプ			_
1	報例を使用してリバーン   自己紹介を英語で発表	<b>ア</b> 及 U 、	女 叩 吹 目	<b>∃</b>		発表		日 L がロハ Vノノ   	〈 毕		
2	教材を使用してリスニン	ノガ及び	全話練3	<u> </u>	講義			Lesson 1 予習、ワーク			_
4	Lesson 1	<i>/</i> / / / .		=		゛ ゚ープワー	ーク	<del>Lesson 1                                  </del>			
3	教材を使用してリスニン	ノグ及び	会話練る	<u> </u>	講義			Lesson 2子	<u></u> ·習. ワーク		_
0	教物を使用してリスーンク及び芸品練育 Lesson 2				がループワーク   予習						
4	教材を使用してリスニング及び会話練習		<u> </u>	講義		Lesson 3予習、ワーク			_		
•	Lesson 3	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		4		゚゚゚゚ープワー	ーク	<del>1</del>			
5	教材を使用してリスニン		会話練習	되 크	講義			Lesson 4予	<u></u> ·習、ワーク		_
	Lesson 4				グル	ープワー	ーク	予習			
6	→ 教材を使用してリスニン	グ及び	会話練習	기 크	講義			Lesson 5予	<u></u> ·習、ワーク		_
	Lesson 5			グループワーク		   予習					
7	教材を使用してリスニン	グ及び	会話練習	되 크	講義			Lesson 6子	·習、ワーク		_
	Lesson 6				グル	ープワー	ーク	予習			
8	教材を使用してリスニン	/グ及び:	会話練習	ਸ ਵ	講義			Lesson 7手	·習、ワーク		_
	Lesson 7				グル	ープワー	ーク	予習			
9	教材を使用してリスニン	/グ及び	会話練習	기 크	講義			Lesson 8子	·習、ワーク		
	Lesson 8				グル	ープワー	ーク	予習			
10	教材を使用してリスニン	/グ及び	会話練習	기 크	講義			Lesson 9子	習、ワーク		
	Lesson 9				グル	ープワー	ーク	予習			
11	教材を使用してリスニン	/グ及び	会話練習	되 클	講義			Lesson 1 0	予習、ワー		
	Lesson 1 0				グル	ープワー	- <i>ク</i>	ク予習			
12	教材を使用してリスニン	グ及び	会話練習	7 1 1	講義			Lesson 1 1	予習、ワー		
	Lesson 1 1				グル	ープワー	ーク	ク予習			
13	教材を使用してリスニン	グ及び	会話練習	Z E	講義			Lesson 1 2	予習、ワー		
	Lesson 1 2				グル	ープワー	ーク	ク予習			
14	教材を使用してリスニン	グ及び	会話練習	7 3 3	講義			Lesson 1 3	予習、ワー		

## 平成 26-28 年度以降入学者用

	Lesson 1 3	グループワーク	ク予習	
15	教材を使用してリスニング及び会話練習	講義	Lesson 14予習、ワー	
	Lesson 1 4	グループワーク	ク予習	

<sup>※</sup>授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

<sup>※</sup>ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。